

核の脅威に どう対処すべきか

A5判 / 228頁 / 本体 3,200円+税
978-4-589-03921-7

RECNA叢書3

北東アジアの非核化と安全保障



鈴木達治郎

長崎大学核兵器廃絶研究センターセンター長・教授

広瀬 訓

長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長・教授

藤原帰一

東京大学大学院法学政治学研究科教授

編

「ICAN」がノーベル平和賞を受賞し、「核兵器禁止条約」が採択されるなど核廃絶への機運が盛り上がるなか、一方で国際情勢において核の存在が増しつつある。北東アジアにおける核廃絶に向けての阻害・促進の両要因について、核抑止依存の実態、「トラック2」外交の可能性、および非核化プロセスの検証などに焦点をあて分析。

■関連書

核兵器をめぐる5つの神話

RECNA叢書1

ウォード・ウィルソン 著

黒澤 満 日本語版監修 広瀬 訓 監訳

A5判・182頁・2,500円+税 978-4-589-03775-6

核廃絶が進まない要因は？ 被爆国・日本の役割とは？



核のない世界への提言

RECNA叢書2

核物質から見た核軍縮

ハロルド・ファイブソン ほか 著

鈴木達治郎 監訳 冨塚 明 訳

A5判・204頁・3,500円+税 978-4-589-03848-7

専門知識をもたない市民に向け、核物質の専門家が解説。



●執筆者●

中村 桂子 (長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授)

榎本 浩司 (一橋大学大学院法学研究科博士後期課程在籍中)

吉田 文彦 (長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長・教授)

向 和歌奈 (亜細亜大学国際関係学部国際関係学科講師)

孫 賢鎮 (広島市立大学広島平和研究所准教授)

堀尾 健太 (東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻)

全 炳徳 (長崎大学教育学部教授)

永井雄一郎 (日本大学国際関係学部国際総合政策学科助教)

太田 昌克 (共同通信編集委員、RECNA客員教授)

◆目次◆

第1部 「核の傘」依存低減と非核保有国の政策

- 第1章 「核の傘」依存国の定義と考察 中村桂子
- 第2章 「核兵器禁止条約」成立過程における「核の傘」依存国の動向 中村桂子
- 第3章 オーストラリアの「核の傘」依存政策と「南太平洋非核地帯」(SPNFZ) 中村桂子
- 第4章 消極的安全保証 (NSA) の意義と役割 榎本浩司
- 第5章 核抑止過剰依存とそのリスク認識 吉田文彦
- 第6章 北東アジア非核化への包括的アプローチの再検証と今後の対応 中村桂子

第2部 北東アジアにおける信頼醸成——「トラック2」活用の可能性

- 第7章 「トラック2」の定義と北東アジアの特徴 広瀬訓、向和歌奈
- 第8章 北東アジア平和協力構想 (NAPCI) の可能性と今後の展望 孫賢鎮
- 第9章 バグウォッシュ会議の成果と北東アジアへの期待 広瀬訓
- 第10章 東南アジアにおけるトラック2の役割と限界 向和歌奈

第3部 非核化の検証と北東アジアの課題

- 第11章 核軍縮における検証の現状と課題 鈴木達治郎、堀尾健太
- 第12章 衛星監視技術の利用可能性 永井雄一郎、全炳徳、広瀬訓、榎本浩司
- 第13章 地域核物質検証制度の可能性 堀尾健太
- 第14章 北東アジア非核兵器地帯の検証制度とその課題 鈴木達治郎、堀尾健太

第4部 パネル討論

パネリスト：藤原帰一、太田昌克 司会：吉田文彦



■発行 法律文化社

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71
TEL:075-791-7131 FAX:075-721-8400

出版社：法律文化社		核の脅威にどう対処すべきか 鈴木達治郎 ほか 編 定価 本体 3,200円+税 ISBN 978-4-589-03921-7 C3031 ¥3200E	備考	
注文書	取扱店			核兵器をめぐる5つの神話 W.ウィルソン 著 定価 本体 2,500円+税 ISBN 978-4-589-03775-6 C1031 ¥2500E
				核のない世界への提言 H.ファイブソン ほか 著 定価 本体 3,500円+税 ISBN 978-4-589-03848-7 C1031 ¥3500E